

業務部速報

発信者》JREU
仙台地本業務部 / 湯ノ目
〒983-0852
仙台市宮城野区榴ヶ岡1-4-3
TEL 022-297-0155
FAX 022-291-3070
JR 031-3981~3
FAX 031-3980
2018年 6月 8日

申23号「2018年度郡山総合車両センター業務改善に関する申し入れ

本日2018年6月8日13:30～、申23号「2018年度郡山総合車両センター業務改善に関する申し入れ」の団体交渉を行いました。詳細に関しては地本業務部にお問い合わせください。

(1 項)郡山総合車両センターにおいて、安全と車両品質をグループ会社と一体となって確保していくために、中長期的なビジョンを持って技術継承と技能伝承を行なえるように、エルダー本体雇用などを活用し、体制・要員を確保すること。

(回答)エルダー社員の配置については、年齢構成や出向先の状況、要員需給等の状況を総合的に勘案して決定していく。また、グループ会社と一体となった車両メンテナンス体制を推進していく考えである。

【主な議論】

- ・中長期的ビジョンとして、モニタリング保全に対する仙台支社としての認識について
- ・エルダー本体雇用も含めた、エルダー雇用先の提示に関して
- ・グループ会社における「体制」への問題意識の認識一致に向けた議論(今後、個別議論で継続)
- ・アスベスト含有に伴う除去に対する支社としての考え

...

(2 項)鉄工作業における、部外委託となる定検業務、JR 本体で行う定検外の業務を具体的に明確にすること。また、部外委託後の委託先の要員体制と業務量及び JR 本体社員が担当する業務量を明確に示すこと。尚、部外委託の契約で、グレーゾーンが発生しないよう明確な契約を行うこと。

(回答)定期検査車両等の鉄工作業については、基本的に部外委託する考えである。また、委託先の要員については委託先において検討することとなるが、今後もグループ会社と一体となった車両メンテナンス体制を推進していく考えである。

【主な議論】

- ・現状における進捗状況について
- ・JR 本体における鉄工業務の重要性と体制の確保(機動班)、技術継承・技能伝承の必要性に関する認識の一致に向けた議論
- ・委託におけるグレーゾーンをつくらないことと必要により再度、団体交渉など労使議論を行うこと

...

(3 項)保全科構内運転の業務委託において、委託する業務内容と本体社員が行う業務内容に詳細について明らかにし、フロー等を作成し、示すこと。また、委託時の教育内容及び教育方法についても具体的に示すこと。尚、委託後の緊急時の連絡体制についてもフローを作成し、詳細を示すこと。

(回答)運転業務については部外委託する考えであり、委託に向けて委託先と調整しているところである。また、業務内容等については、現場において周知することとなる。

【主な議論】

- ・委託と JR 本体が行う作業内容、委託後の緊急時のフロー作成と明示について
- ・今後も含めた授受線における乗り継ぎについて
- ・郡山総合車両センター保全科 JR 本体社員における構内運転に関する認識と今後の教育について(必要により労使議論を行う) …